

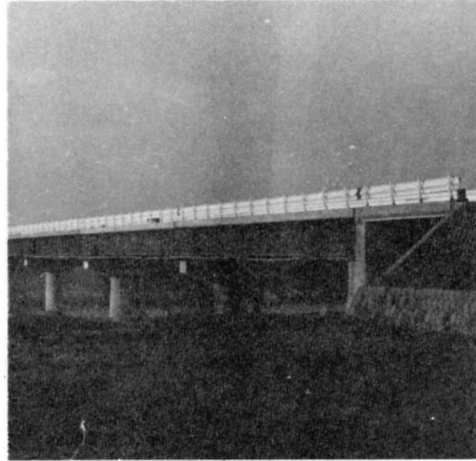
たり、川底を深くほり下げる河川改修をしてきました。

また、国の事業として、昭和四十年九月の台風で流された吉岡橋が、昭和四十二年三月に完成し、滑津橋も昭和六十二年三月に完成しました。

しかし、昭和六十一年八月五日の台風五号のときには、川の水があふれ、田畑や家が水につかるという被害がありました。このように、立派な堤防や橋ができて水害がなくなったわけではなく、水防団が、努力して守っています。



流された吉岡橋
(昭和40年9月)



新しく完成した吉岡橋
(昭和42年3月)